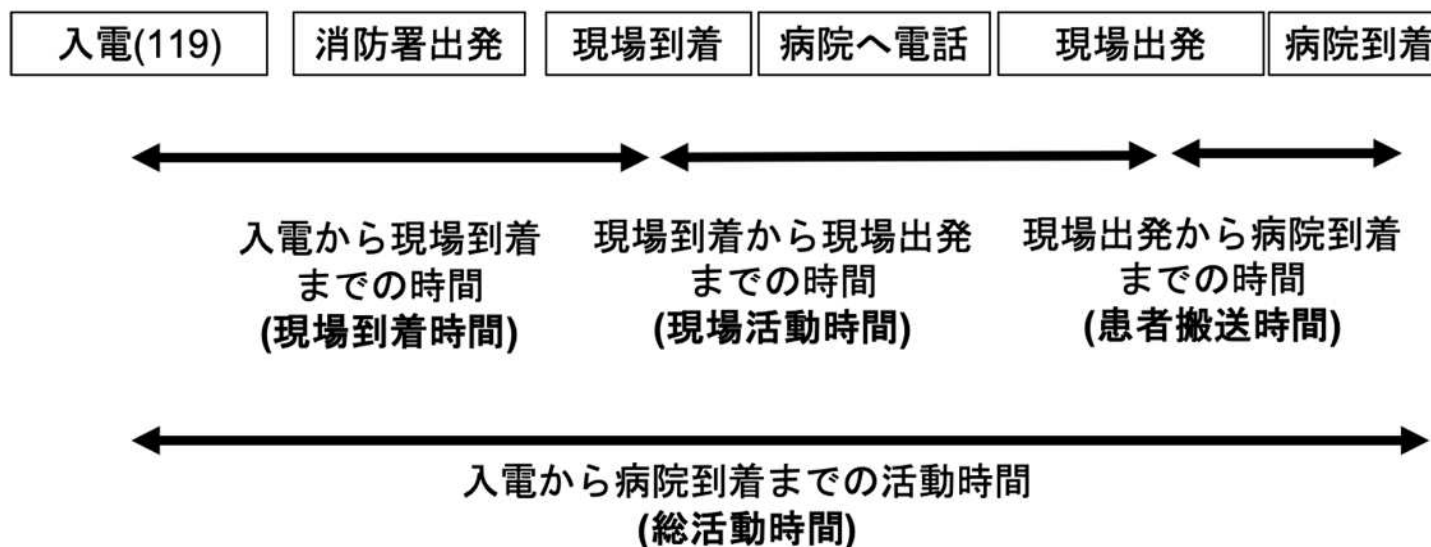


【目的】

岡山市におけるCOVID-19パンデミック時において、救急隊の患者搬送時間の変化について調査した。

【方法】

2019年3月から5月および2020年3月から5月（COVID19の影響を受けた期間）に岡山市消防で搬送されたすべての患者を対象とした。主なアウトカムは、入電から病院到着までの時間（総活動時間）とした。副次的なアウトカムには、現場到着時間、現場活動時間、患者搬送時間の3つの時間とした。



岡山市におけるCOVID19パンデミック時の救急患者搬送の変化

【結果】

2020年4月の総活動時間は2019年よりも有意に延長していた(33.8±11.6対32.2±10.8分、 $p < 0.001$)。

総活動時間の増加は、現場到着時間(9.3±3.8対8.7±3.7分、 $p < 0.001$)および現場活動時間(14.4±7.9対13.5±6.2分、 $p < 0.001$)によって引き起こされていた。

【考察】

COVID-19パンデミックは救急隊の患者搬送時間に影響を及ぼし、影響が少なかった岡山市でも搬送時間が延長した。

新たなパンデミックに対しては、救急患者搬送の遅延を最小限に抑えるシステムを開発する必要がある。

	2020年 n = 5,743	2019年 n = 6,795	P値
3月	2,117 (37%)	2,296 (34%)	
総活動時間(分)	33.0±10.5	32.8±11.2	0.7
現場到着時間(分)	8.8±3.8	8.7±3.8	0.1
現場活動時間(分)	14.2±6.9	14.0±7.0	0.3
患者搬送時間(分)	10.0±7.2	10.2±7.6	0.3
4月	1,822 (32%)	2,191 (32%)	
総活動時間(分)	33.8±11.6	32.2±10.8	<0.001
現場到着時間(分)	9.3±3.8	8.7±3.7	<0.001
現場活動時間(分)	14.4±7.9	13.5±6.2	<0.001
患者搬送時間(分)	10.1±7.4	10.0±7.4	0.7
5月	1,804 (31%)	2,308 (34%)	
総活動時間(分)	33.1±10.6	32.3±11.6	0.04
現場到着時間(分)	8.8±3.3	8.7±3.8	0.3
現場活動時間(分)	13.9±7.0	13.6±7.4	0.2
患者搬送時間(分)	10.3±7.2	10.0±7.5	0.2

Student t-test

